

110523 5月朝礼訓示 #1105

5月のMonthly Taleが大変遅くなってしまいました。そもそも、第1月曜日前後に必ず記載文章として残し、ホームページにupしようと思いに決めていましたが、誠に申し訳ございません。4月末からの連休以降は、時差ぼけや諸学会・研究会が続いてあり、つい怠けておりました。



連休明けには、韓国脳卒中学会年次総会の招聘講演や、またインドネシア神経内科Drsとの勉強会などで発表の機会を戴きましたが、日本人の一人として講演最後のスライドに出した“Thank you very much for your cordial assistance as well as donations against ‘311 Devastation’ in Tohoku area this time !”の謝辞に対して、会場の皆さんから大きな拍手を頂戴しました。国民一人ひとりの生きることに対する価値観が、今回の大地震と津波を境に大きく変わったと言っても過言ではなく、東北大地震311は皆の脳裏に刻み込まれることでしょう。



来月から、また第1月曜日には、従来同様の普通のMonthly Taleをお届けします。よろしくお祈りします。

院長：井林 雪郎